

第72回全国高等学校PTA連合会大会2023宮城大会報告

校長 佐々木 信明

8月24日(木)・25日(金)の2日間、仙台市で開催された上記大会に参加してきました。伊藤PTA会長、武田総務主任が急遽参加できなくなったため、校長のみの参加となりました。全国から約6000人が参加し、全国244校にオンライン配信されたこの大会、全体会会場のカメイアリーナは満席で、座れない人も多くいました。

日程は下記のとおりですが、何と言っても今大会の目玉は仙台育英高校野球部の須江航監督の記念講演でした。1年前から講師に決まっていたとのことですが、前日の夕方に全国大会から仙台に帰ってきて、その翌日の午前中すぐに講演となり、大変お疲れだったと思いますが、その様子を見せることなくユーモアを交えながら約1時間、興味深いお話を聞かせてくださいました。

1 日程

< 8月24日(木) > 各分科会(6会場毎に同時進行)

※校長は第1分科会に参加(会場は東京エレクトロンホール宮城(県民会館)、約1150名参加)

第1分科会テーマ「地域教育」コミュニティスクールとグローバルの光

～地域教育魅力化の取り組み～

13:00～ アトラクション

県内高校生による「花は咲く」の合唱映像を上映

13:30～ 開会行事

14:00～ 基調講演「家庭と学校から地域と世界に導く教育へ
～個人の変容と社会の変革を促すために～」

講師 宮城教育大学教育学部国際教育領域
教授 市瀬 智紀 氏



15:15～ パネルディスカッション

学校と地域の魅力ある取り組みを紹介しながら、これからの学校と地域の連携について参加者と共有。

16:30～ 閉会行事

< 8月25日(金) > 全体会:会場はカメイアリーナ仙台(仙台市体育館)
約6000人参加

9:00～ アトラクション

2002年に宮城県広瀬高校の同級生を中心に結成された「白A」という近未来型エンターテインメント集団によるパフォーマンス。プロジェクションマッピングを駆使し、これまで世界31カ国で講演。



9：30～ 開会行事、表彰式

岩手県で表彰された団体・個人

- ・優良PTA文部科学大臣表彰：
花巻南高校PTA
- ・PTA活動振興功労者表彰：
清水 成樹 氏
(岩手県高P連前会長)
佐藤 尚 氏
(岩手県高P連事務局長)
- ・全国大会会長表彰(団体)：盛岡北高校PTA、葛巻高校PTA
- ・役員等表彰者特別感謝状：大柏 良 氏
(都道府県市連会長、全国理事、地区会長)



10：40～ 記念講演「伝わる言葉・失敗から学ぶ ～しなやかな強さで生き抜く力～」

講師 仙台育英学園高校野球部監督 須江 航 氏

12：00～ 閉会行事

記念講演

講師 仙台育英学園高等学校野球部監督 須江 航 氏

演台 「伝わる言葉・失敗から学ぶ ～しなやかな強さで生き抜く力～」

<本日のテーマ>

- 1 育成 ・「情熱と素直さと粘り強さと」
～肯定的であること～
- 2 目標 ・「人生は敗者復活戦、1度かえる」
～小さなことから～
- 3 人と目標 ・「短所と長所の関係性」
～あざとくて何が悪いの?～
- 4 組織力の言葉 ・「伝わる言葉」
～欲しいものしか求めない～
- 5 まとめ ・「目標設定と思考の整理」
～再現性はどこにあるのか～



(写真は大会冊子から。講演中の影
影・録音等は禁止だったため、急
いでメモしていたら、ボールペン
の線が入ってしまいました)

講演は、自己紹介から始まりました。埼玉県出身で、憧れから仙
台育英に入学し野球部に入部したものの、周りのレベルが高すぎて
2日間で「来るところを間違えたと感じた」と笑いながら話されました。

本題は上記の5つのテーマに沿って話が進みました。甲子園大会の決勝後に語った「人生は敗者復
活戦」の座右の銘を挙げ、選手になることに見切りを付けて学生コーチを経験した高校時代を紹介
し、「自分は言葉と知識しか部員に提供できない」と強みに変えた経緯を紹介。

また、「伝わる言葉は一つしかない。それは相手が聞きたい言葉」という持論も展開。「相手が何
を知りたいのか相手に聞いて、求めるものを知るしかない」とコミュニケーションの大切さに言及さ
れました。

さらに、「叱ることはネガティブな感情を植え付けるだけ」、「相手にネガティブな感情を与えたら、
その日のうちに謝る」、「後出しじゃんけんにならないよう、予測力を高めて先に伝える」など、選手
と向き合うときに大切にすることも披露し、6000人の聴衆を「須江ワールド」に引き込んでいました。

わずか1時間ほどの短い講演でしたが、内容は大変濃いものでもっと聞きたいという気持ちでした。
最後に須江監督は、「もっと話を聞きたいという方もいらっしゃると思いますので、そういう方は是
非こちらの本を買って読んでいただけたらと思います」と自分の著書の紹介もしっかりされ、笑いで
講演が終了しました。